

第3回

キンラン観賞会

と

シンポジウム

菌根菌“セバシナ”との共存で生れたと想定される大株キンランの発見を契機として、里山保全活動を行う市民と研究者・専門家との協働により、キンランなどの希少植物の保全に役立つ情報を蓄積しつつあります。

セバシナ研究会は、希少な植物が身近な草花となるように願い活動しています。本年はキンランの大生育地の見学を行うとともに、協働により得られた成果などの講演と討議を行います。

2019  
4/27(土)

10:00 ~ 15:30 (雨天決行)

会場：東京理科大学 野田キャンパス  
カナル会館3階  
(東武野田線運河駅より徒歩5分)

参加費：一般：500円、大学生以下：無料

### 第Ⅰ部 キンラン大生育地の観賞 (10:00~11:30)

「東京理科大学理窓会記念自然公園」を散策  
ご案内 柳沢朝江氏 利根運河の生態系を守る会植物調査チーム

### 第Ⅱ部 里山活動の皆さんと専門家との交流 (12:30~15:30)

- 「日本の植物学と植物学会」  
三村徹郎氏 日本植物学会会長 (神戸大学教授)
- 「植物の生き方・人との共生」  
朽津和幸氏 東京理科大学教授
- 「理窓会記念自然公園の自然史」  
新保國弘氏 東葛自然と文化研究所所長
- 「ランミモグリバエ調査の結果」  
福島成樹氏 千葉県森林研究所主任上席研究員
- 「キンラン類の光環境適応と菌従属栄養性の変化」  
奈良一秀氏 東京大学大学院教授
- 「茨城県南西端とその周辺におけるツクバキンランの分布」  
伊藤彩乃氏 茨城県自然博物館学芸員



主催：セバシナ研究会、東京理科大学 (共催)

後援：柏市教育委員会、柏市、野田市、流山市、日本植物学会、(柏市民公益活動育成補助金事業)

お問合せ：セバシナ研究会代表 倉重力也 (メール：kurashige.r@tbz.t-com.ne.jp 電話：090-9313-2620)